

平成30年度

太秦小学校 学校経営方針

学校教育目標

みんなで育てる

自ら学び ともに考え 一人一人がかがやく太秦っ子

めざす子ども像

思いを伝え合い、進んで学習する子ども
互いを認め合い、思いやりのある子ども
命を大切にし心も体も、たくましい子ども
自分も友だちも大切にし、笑顔であいさつできる子ども

＜学校教育目標の具現化・めざす子ども像の達成にむけて大切にしたいこと＞

めざす教職員像

- ◇しっかりほめて、きちんと叱ることのできる教職員
- ◇子どもの良さや可能性を最大に伸ばす教職員
- ◇教育の場で働く自覚をもち、専門職として力量を高め続ける教職員
- ◇人間関係を大切に笑顔であいさつできる教職員

めざす学校像

- ◇「チーム太秦」一丸となり、一人一人の子どもを徹底的に大切にする学校
- ◇一人一人の子どもが、夢にむかって自分の力を発揮できる学校
- ◇保護者・地域と連携・協働し、信頼される学校
- ◇子どもも大人（教職員・保護者・地域の方々）も笑顔がかがやく学校

指導の重点

＜教育活動＞「自ら学ぶ力」「自ら律する力」を高めるために

- ◇人権尊重を基盤とした集団づくりを進める。
 - ・すべての子どもが安心して過ごせる学年・学級づくり（学年・学級目標の設定）
 - ・自分の力をかがやかせることができる居場所づくり
 - ・多様な視点による児童理解を通した、信頼関係づくり

◇子どもの学習意欲を高める授業力の向上に努める。

- ・わかりやすい「めあて」の提示と、めあてに応じた効果的な「振り返り」の実施
- ・主体的な学びを育てる問題解決型の授業を展開
- ・国語科を中心に伝え合う（対話的な）学びを通して、「学び合う力」や「深め合い高め合う力」を育成
- ・発問や板書を工夫し、子ども達が見通しのもてる学習（授業）の推進
- ・基礎学力向上に向けた、学級タイムの有効活用

◇家庭との協力のもと主体的な自学自習の習慣化を推進する。

- ・明確な家庭学習課題の設定

◇確かな学力と豊かな感性を育む学校行事等の取組を効果的に展開する。

- ・年間の学習計画を見通し、実施内容や実施時期を決定
- ・児童会を中心に、子ども達の自治的な取組の推進
- ・伝統文化や地域に根差した行事に関する取組を推進
- ・みんなを笑顔にできる「かつこいい太秦っ子になるために」の活用、徹底

◇道徳的実践力を培う、道徳教育を推進する。

- ・学校行事や他教科と関連付け、「考え、議論する道徳」の実践

◇学校の約束やきまりの共通理解を徹底する。

- ・あいさつとそうじの充実・徹底

◇子どもの命を守る。

- ・保健、安全、給食に関する共通理解の徹底

◇「困り」抱える子どもへの効果的な支援を行う。

- ・関係機関と連携をとり、学校全体での支援

<保護者・地域との連携>

◇保護者・地域との連携を密にし、信頼関係を構築する。（自由参観・学校評価等）

◇PTA活動と積極的に連携をとる。（PTA行事への参加・学校の取組への協力依頼）

◇地域行事へ積極的に参加する。（福祉ふれあい祭り・区民体育祭等）

◇子どもを共に育てる思いを共有する。

- ・子どもを輝かせる「かつこいい太秦人」の作成

<小中・小小・保幼小・関係施設との連携>

◇小中・小小の連携を密にし、9年間の学びを大切にする。

◇保幼小の連携をとり、学校生活をスムーズにスタートできるようにする。

<教育効果を高める学校予算>

◇教育環境の整備や子どもの活動に寄り添い学校予算案を作成する。

- ・施設面・・・図書室の整備・運動場の整備・廊下の整備
- ・設備面・・・普通教室・特別教室の設備
- ・備品面・・・研究推進のための必要備品購入・教室・廊下等の基本備品の整備

みんなをえがおにできる

うずまさ こ からこい太秦っ子になるために

うずまさしょうがっこう
太秦小学校

- 1 学習の準備をきちんとしましょう。
がくしゅう じゅんび
- 2 協力してそうじをしましょう。
きょうりよく
- 3 自分から元気よくあいさつをしましょう。
じぶん げんき
- 4 時間をまもいましょう。
じかん
- 5 人の話を目と耳と心で最後まで聞きましょう。
ひと はなし め みみ こころ さいご き
- 6 自分の思いを堂々と話しましょう。
じぶん おも どうとう はな
- 7 ていねいな言葉づかいをしましょう。
ことば
- 8 はきものをそろえましょう。
- 9 ろうかは歩きましょう。
ある
- 10 「あいがとう」「ごめんなさい」が言える
い
素直な子にないましょう。
すなお こ

あたりまえのことをあたりまえにしましょう。